

ナゴヤ小中学生STEAMラボ2026

参加費
無料

「豊かな発想」と「高度な専門性」で未来のトビラを開けよう!

木曾馬ってなんだろう?

～本物に出会い、問いを立て、探究する～

木曾馬は、人と自然の関わりや地域の歴史・文化を考える手がかりとなる、日本在来の貴重な馬です。本講座では、木曾馬を切り口に「本物」と出会い、自ら問いを立てて探究する力を育みます。

講師

名古屋大学博物館

梅村 綾子 特任助教



日程

事前学習



フィールドワーク



事後学習



ナゴヤ小中学生STEAMラボ

Science

Technology

Engineering

Arts

Mathematics

社会とテクノロジーの関係がより一層高まる新しい時代が始まろうとしています。そのような時代を力強くリードするのは、豊かな発想やチャレンジする力です。「ナゴヤ小中学生STEAMラボ」は、科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、リベラルアーツ(Arts)、数学(Mathematics)の5つの領域の要素が詰まった学びを体験できる特別講座です。

名古屋大学の先生と一緒に、未来のトビラを開いてみませんか?

講座の内容

事前学習

場所:名古屋大学博物館(名古屋大学 東山キャンパス)※ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。
地下鉄名城線「名古屋大学駅」下車2番出口すぐ、市バス「名古屋大学前」バス停下車すぐ

1日目
8/29(土)
10:00~12:00

名古屋大学博物館で、最後の純血木曾馬「第三春山号」について、全身骨格標本を観察しながら、講義と実践を通してその価値や意義について考えます。



フィールドワーク

場所:開田高原(木曾馬の里)長野県木曾郡木曾町開田高原末川5596-1
集合:JR中央本線 木曾福島駅(名古屋駅より特急しなのにて約90分)
※木曾福島駅より貸切送迎バスあり(約30分)

2日目
9/6(日)
11:00~16:00

開田高原木曾馬の里を訪れ、生きた木曾馬や地域の文化・自然環境に触れながら学びを深めるフィールドワークに取り組みます。

連絡事項

- 必ず保護者1名の同伴をお願いします。
- 2日目に参加できなかった方については、3日目の事後学習までに、フォローアップ用の動画等のご提供を予定しています。
- 行程の詳細については、1日目にご案内します。
- 応募にあたり不明点がございましたら、下部の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

集合場所等について

- 原則、木曾福島駅集合で、貸切送迎バスで現地(木曾馬の里)へ向かいます。
- 送迎バスには、同伴の保護者1名は同乗可能です。
- 送迎バスは、行きは10:30頃木曾福島駅出発、帰りは16:30までに木曾福島駅到着を予定しています。
- 集合場所までの交通費は参加者のご負担となります。
※ 自家用車等で、直接現地(木曾馬の里)へ集合することも可能です。

事後学習

場所:名古屋大学博物館(名古屋大学 東山キャンパス)※ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。
地下鉄名城線「名古屋大学駅」下車2番出口すぐ、市バス「名古屋大学前」バス停下車すぐ

3日目
10/3(土)
10:00~12:00

学校で学ぶ教科と木曾馬を結び付けた体験展示作品を制作します。鑑賞する方との対話を意識しながら、展示作品づくりに挑戦します。

名古屋大学博物館からのお知らせ

3日目に制作する体験展示作品は、完成後、2027年春に名古屋大学博物館で開催する展示にて公開することを目指します。

そのため、ナゴヤ小中学生STEAMラボの活動が終了した後も継続的に活動を行う予定ですので、可能な範囲で継続して参加いただける方を歓迎します。詳細については、1日目にご案内します。

定員

5名程度

持ち物

筆記用具

応募方法

応募用二次元コードを読み取り、応募フォームに必要事項を入力してください。
※応募受付完了の返信メールが届かない場合はお問い合わせください。



応募用
二次元コード

応募資格

市内在住または在学の小学5年生~中学3年生

応募締切

2026年7月26日(日)

参加者確定

抽選により参加者を確定し、2026年8月10日(月)に結果を通知させていただきます。
※同日中に結果通知が届かない場合は、以下お問い合わせ先へご連絡ください。